



拡がる・広がる

校長 加藤 敦彦



課題配付日

緊急事態宣言が解除され、学校が再開しました。学校に子供たちの明るい顔が戻ってきました。3週間の分散登校です。With COVID-19、これからは共存していかなくてはなりません。「うがい・手洗い」「マスクの着用」「ソーシャルディスタンス」の徹底に努めるとともに、子供たちの未来の可能性が広がるために、様々な指導の工夫・改善を図ってまいります。

なお今後も、感染者が1人出れば当該校は臨時休業、複数校で出れば区内全校が臨時休業となります。保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

データの理解(割合)

<都算研実態調査-5年生 調査数-約47,000人>

⑥ トウモロコシ畑の面積は、畑全体の面積のどれだけの割合かを求める式を書きましょう。

キュウリ畑 80㎡	トウモロコシ畑 120㎡
--------------	-----------------

正答： $120 \div (80 + 120)$ $120 \div 200$
 正答率 40% (H28:42% H26:38%)
 誤答例 $200 \div 120$ (5%) $120 \div 80$ (15%)
 $80 \div 120$ (7%) その他 (33%)

5年生の算数で難しい内容の一つに「割合」があります。全都の5年生の実態として、残念ながら40%しか正答できていません。新型コロナウイルスの感染に関して、様々なところでこの「割合⇒%等」が取り上げられていました。『10万人あたりの感染者数が0.5人未満』が解除のめやすの一つでしたが、この「割合」については、子供たちの理解が難しかったかもしれません。

歴史を探る ~甲良屋敷~



日光東照宮の敷地

本校正門前

本校は、千寿第四小学校と柳原小学校が統合し、新校として開校19年目を迎えました。旧千四小の敷地にある本校は、徳川幕府に仕えた甲良家の敷地の一部があった所で、初代の甲良豊後守宗広は日光東照宮を造営した大棟梁です。右の丸い石碑は、この屋敷内に宝暦2年(1752年)に建立された「東都嘉慶樹(李の木)の碑」で、大正14年に旧千四小が開校した当時より校庭に保存されていたようです。裏側には甲良屋敷の凶面と由来が詳しく刻まれています。

また、甲良豊後守宗広の銅像は、日光東照宮の敷地にあります。6年生の日光自然教室は5月18日からの予定でしたので過ぎてしまいました。今年度は見に行くことができるかどうか・・・。



校庭東側